

六〇一 寝覚切

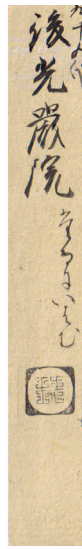
一二〇,〇〇〇円

伝後光厳院筆 朝倉茂入極札 未装 南北朝時代

17.1×14.8 ㎝

現在十数葉の存在が確認されている伝後光厳院筆
『夜の寝覚』末尾欠巻部の新出古筆切

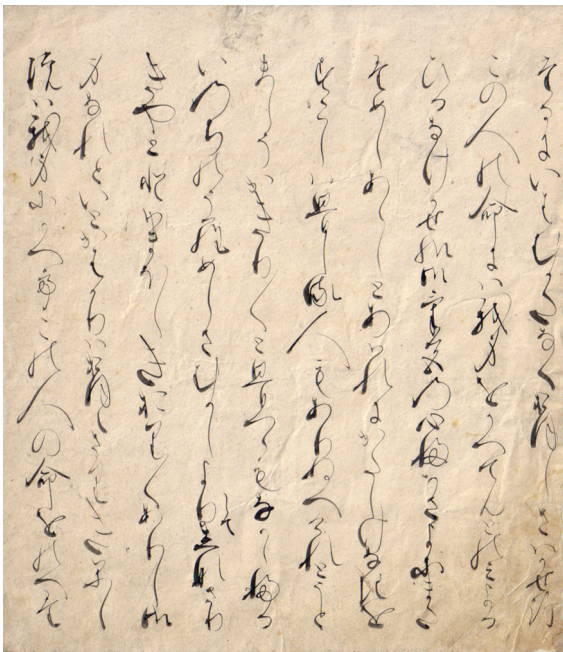
有吉保旧蔵 (同氏筆包紙題簽には「後光厳院自筆
太平記第三十二巻茨宮御位事」とあり)



(表)



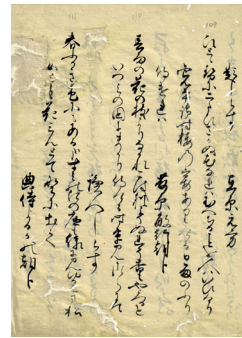
(裏)



六〇二 後撰和歌集 零葉

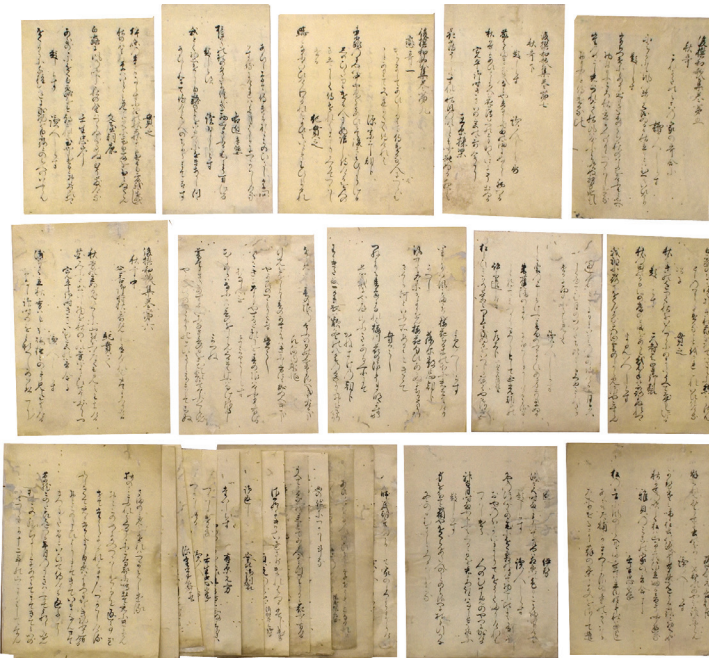
一二五,〇〇〇円

二十五葉一括 室町時代後期頃写
有吉保旧蔵 虫損・シミ 一部裏打



[歌番号]

巻一: 4 ~ 9		
巻三: 105 ~ 111	141 ~ 146	
巻五: 217 ~ 219	262 ~ 269	
巻六: 271 ~ 273	300 ~ 303	307 ~ 310
巻七: 351 ~ 353	423 ~ 424	
巻八: 459 ~ 469	480 ~ 496	
巻九: 507 ~ 508	519 ~ 533	540 ~ 545
	552 ~ 555	
巻十: 631 ~ 652	661 ~ 692	

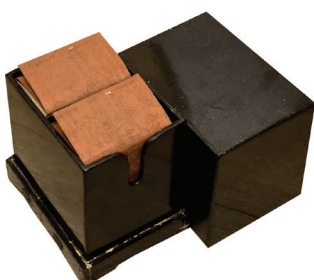


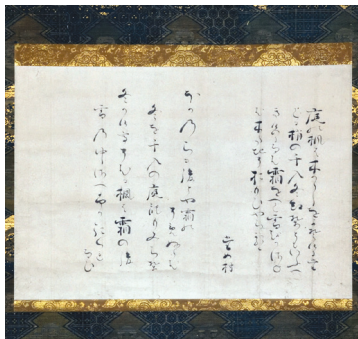
六〇三

小倉百人一首かるた

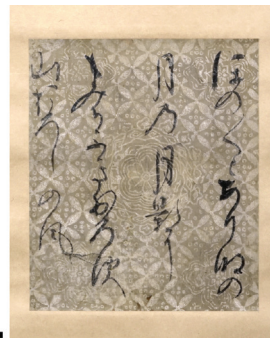
三八,〇〇〇円

金文様料紙 二百枚揃
江戸時代後期写
札状態良 箱少傷





六〇五 冷泉為村 和歌
紙本 軸装 27×40 種
二五,〇〇〇円
ほかのらる後とや霜のそめぬらむ
冬を千入の庭のみみち葉 冬かけ
てそむる楓は霜の後雪の中さへふ
かきくれるむ 江戸後期 古箱



六〇四 近衛信尹 和歌色紙
五〇,〇〇〇円
銀文様唐紙 軸装 20×16.7 種
ほのぼのとあり明の月の月影に
もみちふきおろす山おろしの風
江戸初期 藤井隆旧蔵・箱書

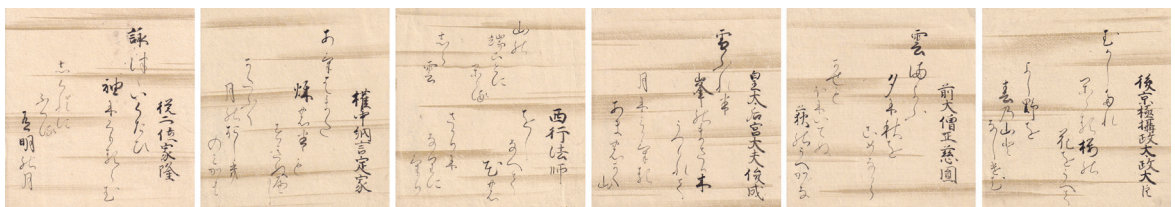


6006 瀟湘八景詩歌 色紙 16 枚 各 24 × 20.5cm 慶安頃 55,000円

青色の文様を部分的に摺り、それぞれ異なった金泥下絵を描く大変美麗な料紙を使用。
全体的に細かな虫損があり、特に「江天暮雪」の2枚は多い。また数枚にかすれ傷がある。

極札や目録はなく、以下伝承筆者は背面の書付による。

「山市晴嵐」日野中納言殿 *弘資か「烟寺晚鐘」櫛笥殿 *隆朝か「遠浦帰帆」庭田中将 *雅純か
「漁村夕照」妙法院堯然親王「瀟湘夜雨」実相院御門跡 *義尊親王か「洞庭秋月」青蓮院尊純親王
「平砂落雁」円満院御門跡 *常尊親王か「江天暮雪」曼珠院良尚法親王



6007 伝 東坊城恒長書 新六歌仙和歌 色紙 30,000円

紙本 6 枚 各 18 × 16.2cm 極札等無 江戸前期 伝承筆者は背面書付による



6008 和歌色紙短冊手鑑 1 帖 9 点貼込 (極札 7 点) 24 × 20.5cm 江戸前中期 35,000円

伝承筆者 (右より): 十市遠忠・竹中季有・高野保春・中院道純・持明院基輔・松木宗顕・飛鳥井雅章
飛鳥井雅章 (小短冊極札無)・梶井宮門跡 (極札無)



6009 曽我物語絵

紙本着色 27枚 各24×17cm 寛文・延宝頃写

660,000円

折帖仕立ての奈良絵本『曽我物語』の挿絵が分割されたもの。本来は詞書及び100図以上の挿絵があったと思われるが、遺っているのは物語後半の27場面。金切箔の装飾・細やかな人物の面貌表現・極彩色を用いた装束や背景の描写など、大名や富裕層を対象とした豪華本の特徴がみられる。

挿絵の内訳は十郎が母より小袖を贈られる場面など富士の巻狩前が3図、寝所への討入・捕らえられ頼朝の前に出される五郎など巻狩関係が12図、兄弟死後の虎をめぐる物語が12図となっている。

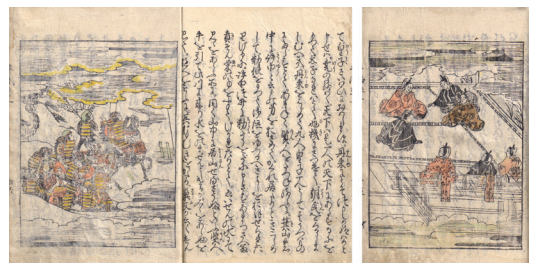
5枚ほどに水シミがあるものの、ほかは目立った剥落や色落ちも無く状態は良好といえる。



6011 保元物語・平治物語

30,000円

平仮名交絵無本 大本 各3巻3冊 計6冊揃 原装
刊記無 江戸前期整版本の江戸後期再版 1冊少虫損



6010 平治物語 巻一

33,000円

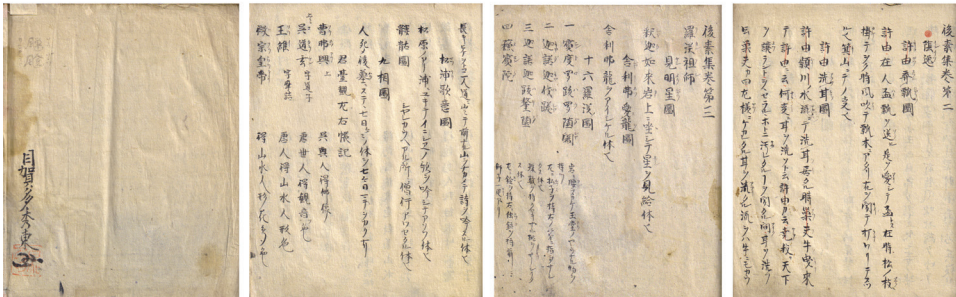
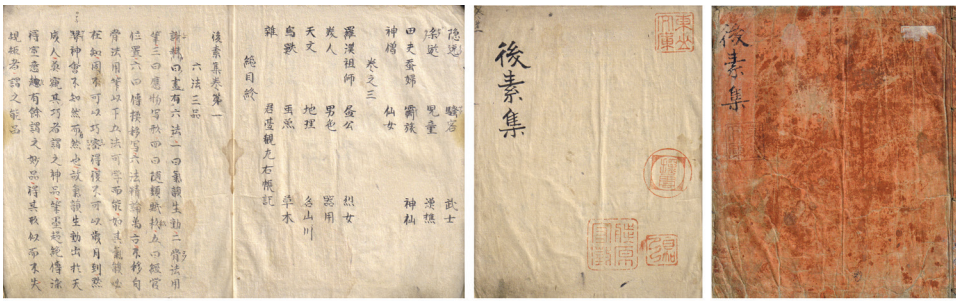
丹緑本 挿絵2図 整版絵入本 大本 1冊
表紙改装 欠丁多 シミ 江戸前期刊

六二二 後素集

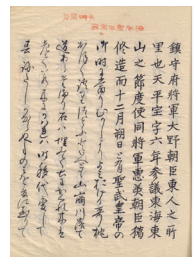
一八〇、〇〇〇円

江戸前中期写 上中下三卷合一冊 雲英引紙袋綴
自跋無 米沢藩御用絵師目賀多秀東旧蔵

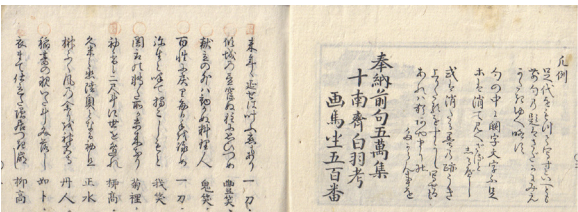
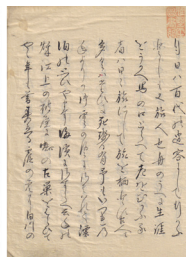
狩野一溪が元和九年に著した画論書（画題辞典）
巻末に『君台観左右帳記』を付す



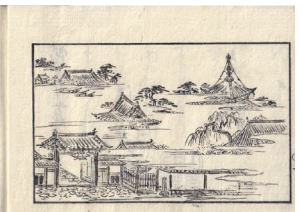
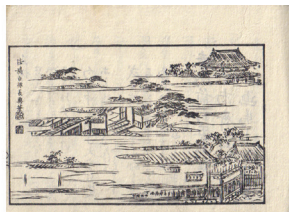
6014 紙魚日記 55,000円
風律著 額田正三郎版 半紙本 1冊 原装
明和元年 星流舎貞石旧蔵



6013 おくのほそ道 30,000円
寛保2年写 薄葉紙袋綴 23.2 × 17.3cm



6015 俳諧こひす帳 38,000円
流石庵羽積序 大岡春山口絵 塩屋平助版 横中本 1冊 原装 天明4年
寛延4年に十南斎白羽が撰し、大坂大融寺に奉納された前句五万集の絵馬より五百を選したもの 表紙少傷



6017 連月集 25,000円
臥龍園梅麿撰 花園連 一鳳・南涯画 口絵多色摺
半紙本 1冊 原装 題簽欠 文政5年 少虫損



6016 狂歌芦分船 35,000円
園果亭義栗撰 長沢芦雪・森祖仙他画 塩屋忠兵衛版
半紙本 1冊 原装 寛政7年 虫損



六〇八 森村抱儀 松尾芭蕉像

自賛「人の短を言事なけれわ長を説ことなけれ
し秋の風」軸装 絹本着色 87×35 ㎝ 合わせ箱
模本 江戸後期 中村俊定旧蔵と有 小川破笠本の
物いへば唇さむ

八〇,〇〇〇円



六〇九 山田元徳像

絹本着色 栖霞亭(飛騨高山寺井貞助)画 善心寺禪智贊
81×32 ㎝ 元徳は岐阜の医師 文化六年作 表具少傷 子孫箱書

三五,〇〇〇円



六〇〇 狩野家歴代肖像

狩野家歴代像 紙本着色 正信・元信・松栄・永徳・孝信・守信(探
幽)・常信 116×54 ㎝ 江戸後期 汚れ・折れ有

三五,〇〇〇円



六〇三 狩野良信 陽月像

絹本着色 陽月贊「世渡りは心静に身をかるくわがよしあしをふみ
まよはずに」像主詳細不明 95×35 ㎝ 江戸後期 合わせ箱

三〇,〇〇〇円



六〇三 江戸時代肖像画

軸装本画七幅(絹本四幅・紙本三幅) まくり下絵二枚
松村又兵衛・前田氏・瀧口氏・津斎先生・福田曙水ほか
全て像主の詳細不明 箱無 傷み幅含む

五〇,〇〇〇円



6023 肖像画下絵・粉本

紙本 一部着色 27×160cm 1巻 未装

25,000円

古楽等現画 寿山等阿像・雪舟等陽像・五楽等随像・伏見宮絵所小田仁右衛門寿之入道 幕末頃
ほかに同筆による「狩野元信伝 十体・八斧」未装1巻付

六〇四 仙厓義梵 大黒天図

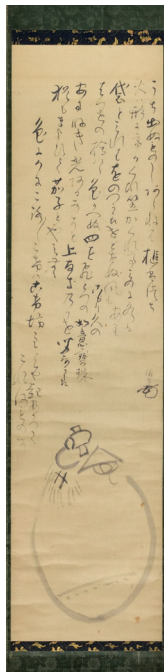
自賛「欲の皮の袋がさけて槌折て一文の銭破りて遣はん」
竹田黙雷箱書 江戸後期

二六〇,〇〇〇円
紙本墨画 軸装 81×27.7 糶



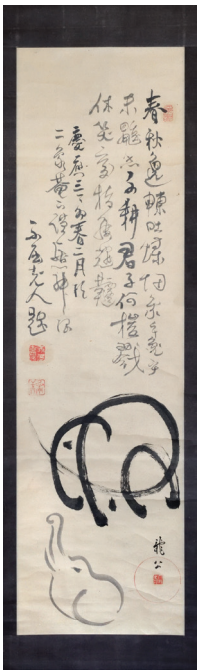
六〇五 涌蓮 如意宝珠(蓑笠槌袋図)

自賛「うち出ぬものしあらねは槌はつち 火は形にてかくれ笠...
色にかにころころこけはこけ坊主はや起あかつてこれ何ものぞ」
紙本墨画 軸装 110×28 糶 古箱



六〇六 龍公 二象図

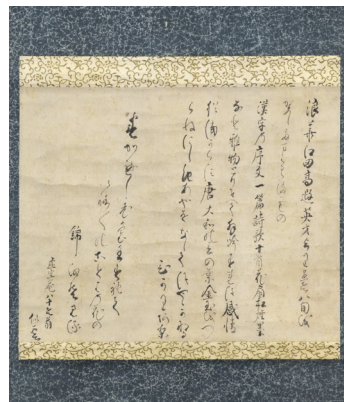
不屈老人賛 紙本墨画 軸装 106×30.5 糶 慶応二年作 合わせ箱
巻止に「神戸太守画 柳原大僧正禪師之賛」とあり、賛は神戸柳原
福海寺の僧、龍公は大名か旗本と思われるが、共に詳細不明。画題
は舜の故事より。



六〇七 似雲 八十賀

紙本 軸装 「浪華江田高遐英才より
愚老八句を賀したまはるもの漢字の序
文一篇詩歌十首花扇松煙墨など」
春か口し老もわすれていろいろのこと
ばの花の錦をぞ見る」
29.5×38 糶 桐箱

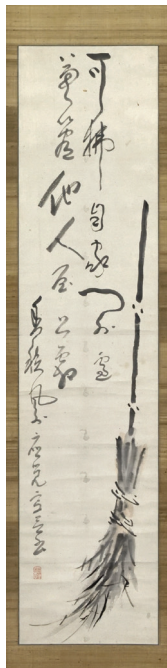
三八,〇〇〇円



六〇八 風外本高 箒図

自賛 紙本墨画 軸装 118×28 糶 古箱 香積寺二十五世 少補修

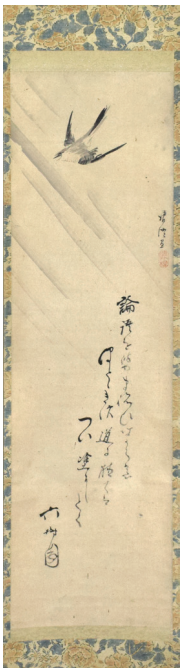
四五,〇〇〇円



六〇九 塵外楼清澄 時鳥図

宿屋飯盛賛「論語をばまろびながらほととぎす道に聴てはつい塗
にとく」 紙本墨画淡彩 88×25 糶 合せ箱 江戸後期

三二,〇〇〇円



六〇〇 狩野惟信 茶入・茶杓図

賀茂季鷹賛「茶一ふくといふことを
かへして 去歳口し雪口に消ぬみや
まちやいつふく風に花のさくらむ」
紙本着色 軸装 28×34 糶 古箱

三八,〇〇〇円



6031 山東京伝 めがね梟図 100,000円

紙本着色 扇面 軸装 自賛「梟にあはぬ目がねやおぼろ月
晋子句 京伝書画」扇面横49cm 合わせ箱 江戸後期



6032 大東閨語 柴田芳洲画 版元不明 多色摺 折本 2帖 9×5cm 原装 明治大正頃再版 33,000円



6033 宮田小文 幕末回顧絵巻「甲子見聞 巻の参」 65,000円

紙本着色 未装 1巻 10図 19.5×690cm 大正2年作

明治から昭和初期の京都で、畸人として知られた東山西行庵の主人宮田小文が、62歳の時に50年前の幕末少年時代を回顧して描いた絵巻。禁門の変による京都大火での混乱・浪士たちによる事件・見世物興行や市井の風俗など、元治元年から慶応2年までの出来事が描かれている。



6034 日露戦争旅順攻囲戦記録『為光帖』 100,000円

黒井悌次郎・長井修身題 高倉正治跋 邨田丹陵口絵「富士図」・スケッチ27図 昭和11年

明治37年の日露戦争旅順攻囲戦における海軍陸戦重砲隊の活動を記録した記念帖の稿本。従軍画家として同行していた邨田丹陵によるスケッチ原本と本画の縮写が貼りこまれ、それぞれに活字印刷による解説が付されている。戦役より30年後に高倉正治（戦役当時大尉 号魁州）によって企画制作されたものの、出版刊行はなされていない。

六〇三	兼好法師家集	寛文四年林鶴峰跋 林和泉接版 半紙本 上下合一冊 江戸中期後印 表紙少傷み	二五、〇〇〇	六〇五	建氏画苑卷二	建部寒葉斎著 大本 改裝 二色(一部多色) 摺 初版に比較的近い版 江戸中後期	一〇、〇〇〇
六〇三	新古今和歌集	天王講會書肆版 半紙本 四卷合一冊 改裝 元禄二年	五、〇〇〇	六〇六	山水微	雲室編 須原屋茂兵衛版 中本一冊 多色摺 原裝 文政六年	二〇、〇〇〇
六〇三	新古今和歌集新抄	油屋平右衛門版 半紙本 四卷合一冊 改裝 安永版後印 虫損	五、〇〇〇	六〇七	素絢画譜草花部	山口素絢画 藤井孫兵衛版 大本三冊 二色摺 原裝 文化三年版の明治頃後印	三〇、〇〇〇
六〇三	再刻和漢朗詠集	澤井階山書 中川藤四郎版 大本上下合一冊 原裝 天明二年	四、〇〇〇	六〇八	廓中艶譜	斎藤秋圃画 雲神堂版 折本一帖 多色摺 明治三十八年 再編改題本 表紙改裝有	三〇、〇〇〇
六〇三	明治現存三十六歌仙	山田謙益編 竹本石亭画 豊島有常版 半紙本一冊 原裝 余白極少虫損 明治十年	八、〇〇〇	六〇九	画本錦の袋	漢斎英泉画 田中治兵衛版 二色摺 半紙本一冊 原裝 明治二十四年再版	一八、〇〇〇
六〇四	俳諧ゆかりの一もと	正風堂山曉編 玉堂多色摺口絵 山田抱玉他編 半紙本一冊 改裝 余白一部墨付 天保十五年	一〇、〇〇〇	六〇一〇	文晁画譜	谷文晁原画 須原屋茂兵衛版 二色摺 半紙本一冊 原裝 題簽欠損有	八、〇〇〇
六〇四	歳旦(題不明)	書題簽外題一風香帖一採茶庵万里編 絵入 半紙本一冊 改裝 文政五年 少虫損	一三、〇〇〇	六〇一一	竹田蘭竹画譜	田能村竹田原画 金子瑞光編 松山堂版 二帖 原裝 軼入 特殊紙に木版 大正六年	六、〇〇〇
六〇四	歳旦(題不明)	宝青庵蘭山編 山田抱玉他画 半紙本一冊 原裝表紙汚 数丁色付 天保七年	一〇、〇〇〇	六〇一二	高尚堂画譜花鳥圖式	阪田習軒画 中村浅吉版 半紙本一冊 原裝 少シミ 大正三年	五、〇〇〇
六〇四	去来伊勢紀行 附文章 寝軼草	西馬編 柿杵松蔵版 半紙本一冊 題簽欠 嘉永三年 少シミ	一五、〇〇〇	六〇一三	地口絵手本	狂斎筆 三盛堂書店版 中本一冊 原裝 明治四十二年	八、〇〇〇
六〇四	追善紅葉集	確嶺居康鳴編 小養庵中村確嶺追善句集 挿絵 一葉入 半紙本一冊 原裝 弘化三年 少シミ	四、〇〇〇	六〇一四	名家合作地口画譜	松川半山・上田文長他画 博文館版 嘉永版後印 多色摺 半紙本一冊 題簽欠 明治二十七年	一五、〇〇〇
六〇五	菊の香集	花井菊仙編 宮岡鉄斎他口絵入 菊仙還暦記念句集 半紙本一冊 原裝 北海道函館編 明治二十三年	五、〇〇〇	六〇一五	聯珠百人一首	冷泉爲恭原画 片野東四郎版 極大本一冊 多色摺 原裝 表紙少汚 明治二十八年	二〇、〇〇〇
六〇六	桑林集	伊藤水湖編 桑林舎三省追善句集 龍洞口絵 半紙本一冊 原裝 信濃國諏訪 明治二十八年	三、〇〇〇	六〇一六	求古図録	滝澤清編 松崎半造版 折本一帖 序文・図版 十八面・奥付揃 多色刷 錦繡集 明治十八年	二二、〇〇〇
六〇七	冬そら	牛山菱草編 牛山曾樂追善句集 半紙本一冊 原裝 信濃國諏訪 明治三十一年	三、〇〇〇	六〇一七	はなふくさ	山田直三郎編 山田芸卿堂版 多色摺 二冊 明治三十八年	三〇、〇〇〇
六〇八	派起溜の塵	青芝館吟編 多色摺十冊挿絵入 半紙本一冊 歌集 表紙少傷み 題簽欠 筑紫國宗像 明治十九年	三、〇〇〇	六〇一八	実語教絵抄	滝沢馬琴編 岡田玉山画 河内屋太助版 半紙本一冊 原裝 嘉永四年再刻	一〇、〇〇〇
六〇九	毛衣集	木村静月編 静月還暦記念句集 半紙本一冊 原裝 備前國岡山 明治二十九年	三、五〇〇	六〇一九	画本古文孝経	葛飾北斎画 須原屋新兵衛版 半紙本二冊 原裝 数丁柿渋有 元治元年再版	三〇、〇〇〇
六〇〇	商人軍配記	江島其碩著 川島信清画 須原屋茂兵衛版 江戸後期後印 原裝 卷一のみ別版入本	一〇、〇〇〇	六〇二〇	絵本忠経	葛飾北斎画 須原屋新兵衛版 半紙本一冊 原裝 題簽欠損 天保五年	二〇、〇〇〇
六〇一	諸家必読出放題 初編	三木屈斎著 刊記無 中本三冊 題簽付 表紙書入 卷一色付 江戸後期	二五、〇〇〇	六〇二一	御江戸図説集覽	橋本玉蘭齋画 松山堂書店版 大本一冊 原裝 嘉永版明治三十一年後印	二五、〇〇〇
六〇二	清正記	文政十年写 大本 百九丁	一五、〇〇〇	六〇二二	工藝 四十七号	日本民藝協会 口絵・地方の民藝・実物紙見 本二種 安永末綿布装丁 芹澤銈介小間絵 遠州袋井布装丁 口絵・武州紙実物見本三十二種 昭和十年十一月	四、〇〇〇
六〇三	安永森鏡邪正録	江戸後期写 半紙本 十卷十冊	八、〇〇〇	六〇二三	工藝 五十九号	日本民藝協会 口絵・花祭切絵「ざせち」鈴木 功小間絵 昭和十年一月 (少補修) 棟方志功 日本民藝協会 口絵・支那影絵小間絵 昭和十三年九月 表紙印	六、五〇〇
六〇四	通俗南部中興記	文政二年写 大本 上下二巻一冊 八十九丁 シミ 表紙傷み	一〇、〇〇〇	六〇二四	工藝 八十一号	日本民藝協会 口絵・牡丹古染十六種 鈴木繁 男装丁 芹澤銈介小間絵 昭和十三年二月	四、五〇〇
六〇五	信州川中嶋五戦記大全	寛政七年写 半紙本 五巻二冊 計四十三丁 少虫損	五、〇〇〇	六〇二五	工藝 八十四号	日本民藝協会 口絵・支那影絵小間絵 鈴木繁男装丁 表紙印	四、五〇〇
六〇六	宋紫石画譜	副孟義編 須原屋四郎衛門版 極大本三冊 多色摺 上巻改裝・版違いの入本 数丁色付 明和二年	五、〇〇〇	六〇二六	工藝 八十九号	日本民藝協会 口絵・支那影絵小間絵 鈴木繁男装丁 表紙印	四、五〇〇
六〇七	古今画数	宋紫石著 大本一冊 多色摺 題簽欠 江戸中後期刊	一〇、〇〇〇	六〇二七	工藝 九十号	日本民藝協会 口絵・支那影絵小間絵 鈴木繁男装丁 表紙印	三、五〇〇
六〇八	後八種	宋紫石著 大本一冊 多色摺 改裝 少シミ 江戸中後期刊	一五、〇〇〇				